

平成27年度 事業報告書

I. 会員数	(平成27年度末)	(平成26年度末)
正会員	976	940
団体会員	24	23
学生会員	35	42
海外会員	7	7
名誉会員	9	9
特別会員	44 (64口)	40 (60口)

II. 事業に関する事項

(1) 学会誌の発行

- 学会誌「写真測量とリモートセンシング」を下記のとおり発行した。

<発行年月日>	<巻 号>	<発行部数>
平成27年 5月13日	54巻 2号	1190部
平成27年 7月10日	54巻 3号	1200部
平成27年 9月10日	54巻 4号	1230部
平成27年11月 9日	54巻 5号	1220部
平成28年 1月13日	54巻 6号	1220部
平成28年 3月11日	55巻 1号	1230部

- 北海道支部 会報35号を発行した。

(2) 学術講演会・特別講演会の開催

① 年次学術講演会を下記の通り行った。

日時：平成27年5月19日、20日

場所：東京大学生産技術研究所・コンベンションホールおよび大会議室

参加者数 250人 講演数 36編

② 秋季学術講演会、特別講演会、巡検を下記の通り行った。

日時：平成27年10月29日、30日、31日（巡検）

場所：北海道釧路市 釧路市観光国際交流センター

参加者数 150人 講演数 54編

特別講演：「北海道における農業及び自然環境分野における空間情報システムの構築と情報公開」

講演者：金子正美 酪農学園大学教授

巡検：釧路コールマイン、釧路市立博物館、釧路湿原展望台など 参加者数 34人

③ 支部において学術講演会・特別講演会を下記の通り行った。

○ 北海道支部：特別講演会2回（6月27日、10月28日）合計参加者数 159人

学術講演会1回（3月4日） 講演11編 参加者数 74人

○ 北信越支部：特別講演会1回（11月5日） 参加者数 38人

○ 関西支部：特別講演会1回（6月26日） 参加者数 53人

(3) 関連する調査、研究および資料の収集

- テストフィールド運営委員会（3回開催）にて引き続きテストフィールドの維持管理のための啓蒙活動を行った。また研究活動の一環として学会誌「情報ルーム」に投稿した。

加えて、TF座標値の保守点検を実施した。

(4) シンポジウム、セミナー等の開催

- ISPRS ジョイントワークショップ (WG IV/7&V/4) における国際活動協力を行った。
- G 空間 EXPO (11月26日～28日、日本科学未来館) において以下のシンポジウムを開催した。
「地球観測の発展に向けたコミュニティと利用の連携」(11月28日)
講演発表者: 4名、パネルディスカッション: 7名、参加者数: 約60人
- 北海道支部 技術見学会1回 (6月27日) 参加者94名
- 関西支部 テクニカルセミナー4回 (4月24日、10月23日、12月4日、
28年2月12日) 合計参加者数 170人
若手による技術研究発表会1回 (9月25日) 参加者55人
- 北信越支部 空間情報セミナー 5回 (5月22日、7月24日、9月25日、
11月27日、28年1月15日) 合計参加者数 340人

(5) 講習会の開催

- デジタル写真測量講習会 (実習付) を行った。
日時 平成27年9月11日 13時～17時
場所 東京大学生産技術研究所・会議室 参加者数 12人
- 支部において講習会を行った。
関西支部 : 空間情報学講習会1回 (8月7日) 参加者数 36人

(6) その他目的を達成するため必要な事業

- ① アジアリモートセンシング会議 (ACRS) の表彰事業 (JSPRS Award・Murai Award) への助成を行った。
- ② 対外協力委員会
 - ・11月に開催されたG空間Expoに関して関連学会と連携すると共に、平成29年5月に名古屋開催予定のISRS2017を日本リモートセンシング学会等と共催することとした。
 - ・リモートセンシングに係わる24学協会及び1連携団体が構成する「タスクフォースTF会合・リモートセンシング分科会」コミュニティに参加するとともに、同コミュニティが取りまとめた「我が国の地球観測の将来計画に関する提言(平成27年9月)」に対し、11月6日付で学会としての賛同書を送付した。また、文部科学省が主催する地球観測利用戦略コミュニティにオブザーバとして参加した。
 - ・内閣府による「宇宙基本計画工程表(平成27年度改訂)(素案)」に関する意見募集(11月)を学会員に周知した。
- ③ UAV安全基準策定委員会・・・回転翼機タイプを局地的な範囲に適用する場合を想定した『測量調査を目的とした小型無人航空機を安全に運航するための手引き』を作成し、公開した。
- ④ バンドル法出版委員会・・・学会誌に連載した原稿を編集するとともに、東京電機大学出版局より『三次元画像計測の基礎—バンドル調整の理論と実践—』としての出版手続きを進め、平成28年5月20日に出版することとした。
- ⑤ 会員へのCPD活動を行った。
 1. 学会誌購読 5P
 2. 講習会受講 1P/h
 3. 講習会講師 3P/h
 4. 口頭発表(学術講演会) 2P/件 (巡検参加も対象)
 5. 原著論文執筆・・・単著・筆頭5P/件、共著者2P/件以下のイベントに共催をし、参加者へのCPD活動を行った。
 - ・ISPRSジョイントワークショップ
 - ・SPAR2015(3次元計測フォーラム)
 - ・精密工学会とのジョイントシンポジウム(ARIDA主催)
- ⑥ 学会賞・学術講演会論文賞等の表彰を行った。平成27年度の表彰は以下の通りであった。
 - ・特賞(1名) 安岡善文氏
 - ・功労賞(1名) 奥田勉氏
 - ・学会賞(1名) 布施孝志氏
 - ・永年会員表彰(17名)

・学術講演会論文賞

年次学術講演会 論文賞（1名） 早坂寿人 氏（国土地理院）

秋季学術講演会 論文賞（1名） 原田遼 氏（東京大学）

⑦ 学会の公式ホームページの維持・更新を行った。

III. 処務の概要について

(1) 役員等に関する事項

平成27年度末現在

職名	常勤・非常勤	氏名	就任（重任） 年月日	担当職務	報酬	現職
会長	非常勤	近津博文	平成26年5月22日	業務の総括	なし	東京電機大学
副会長	非常勤	清水英範	平成26年5月22日	業務の総括	なし	東京大学
同	非常勤	長 幸平	平成26年5月22日	業務の総括	なし	東海大学
常務理事	非常勤	五十嵐 保	平成26年5月22日	企画	なし	RESTEC
同	非常勤	瀬戸島政博	平成26年5月22日	総務	なし	日本測量協会
同	非常勤	鹿田正昭	平成26年5月22日	講習会	なし	金沢工業大学
同	非常勤	本多嘉明	平成26年5月22日	部会	なし	千葉大学
理事	非常勤	秋山 實	平成26年5月22日	部会	なし	マップコン
同	非常勤	大谷仁志	平成26年5月22日	講習会	なし	トプコン
同	非常勤	織田和夫	平成26年5月22日	編集	なし	アジア航測
同	非常勤	志村一夫	平成26年5月22日	講習会	なし	シン技術コンサル
同	非常勤	柴崎亮介	平成26年5月22日	講習会	なし	東京大学
同	非常勤	須崎純一	平成26年5月22日	企画	なし	京都大学
同	非常勤	高木方隆	平成26年5月22日	企画	なし	高知工科大学
同	非常勤	津留宏介	平成26年5月22日	事務局長	なし	日本測量協会
同	非常勤	福田 徹	平成26年5月22日	企画	なし	RESTEC
同	非常勤	布施孝志	平成26年5月22日	部会	なし	東京大学
同	非常勤	望月貫一郎	平成26年5月22日	学術講演会	なし	パスコ
同	非常勤	柳川重信	平成26年5月22日	講習会	なし	GIS 関西
同	非常勤	力丸 厚	平成26年5月22日	編集	なし	長岡技術科学大学
監事	非常勤	赤松幸生	平成26年5月22日	監査	なし	国際航業
同	非常勤	小野邦彦	平成26年5月22日	監査	なし	日本測量協会
同	非常勤	中野一也	平成26年5月22日	監査	なし	朝日航洋

(2) 職員に関する事項

職名	常勤・非常勤	氏名	担当事務	備考
事務局長	非常勤	津留宏介	業務の総轄	日本測量協会
職員	常勤	岩下典子	編集・庶務・会計	
嘱託職員	常勤	藤野千和子	編集・庶務・会計	

(3) 会議等に関する事項

①総会

開催年月日	議事事項	会議の結果
27年5月19日 14:45-15:45 東京大学 生産技術研究所 An棟2階コンベンション ホール	総会出席者(正会員) 515名(委任状による出席含む) 1. 平成26年度事業報告・収支決算報告・監事監査報告について 2. 平成27年度事業計画について説明 3. 平成27年度表彰;特賞、功労賞および学会賞受賞の報告・表彰 永年継続会員の報告・表彰	承認 報告 報告

②理事会(常務理事会との合同理事会)

開催年月日	議事事項	会議の結果
27年4月24日	1. 平成26年度事業報告及び収支決算報告について 2. 会員の入会・退会の承認 3. 表彰委員会より 4. UAV安全基準策定委員会より 5. ISRS2017 および ACRS の日程	承認 承認 報告 報告 報告
27年10月29日	1. 来年度の秋季学術講演会開催地について 2. ISPRS ジョイントワークショップの報告 3. 対外協力委員会活動報告 4. UAV安全基準策定委員会活動報告 5. バンドル法出版に向けての経過報告 6. G空間 EXPO2015 シンポジウムに向けての経過報告	承認 報告 報告 報告 報告 報告
28年3月11日	1. 平成28年度事業計画案について 2. 平成28年度収支予算案について 3. 平成28年度表彰および永年会員表彰について 表彰委員会から推薦があり、以下のように決定した 特賞(1名) 建石隆太郎氏/功労賞(1名) 藤野千和子氏 学会賞(1名) 洲濱智幸氏/学会奨励賞(1名) 長谷川大輔氏 4. 対外協力委員会活動報告 5. バンドル法出版に向けての経過報告	承認 承認 承認 報告 報告

③編集委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
27年5月8日	1. 2015年3号(Vol. 54, No. 3)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について	検討・確認 討議・確認 確認
27年7月10日	1. 2015年4号(Vol. 54, No. 4)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について	検討・確認 討議・確認 確認
27年9月18日	1. 2015年5号(Vol. 54, No. 5)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について	検討・確認 討議・確認 確認
27年11月9日	1. 2015年6号(Vol. 54, No. 6)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. 執筆要領の改訂について	検討・確認 討議・確認 確認 確認

28年1月7日	1. 2016年1号(Vol. 55 No. 1)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. Vol155の表紙について 5. 投稿中の論文について	検討・確認 討議・確認 確認 決定 報告
28年3月18日	1. 2016年2号(Vol. 55, No. 2)の編集について 2. 新論文の査読者の選定について 3. 小特集企画について 4. 学会賞・学会奨励賞の推薦者について 5. 査読要領の内容について	検討・確認 討議・確認 確認 報告 討議

④学術講演会実行委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
27年5月20日	1. 年次学術講演会運営、バンダーフォーラムの発表時間について 2. 秋季学術講演会の日程と実施体制について	確認 確認
27年8月20日	1. 秋季学術講演会の概要 2. 秋季講演会プログラム編成と司会・審査者の選定 3. 秋季講演会の特別セッションについて 4. 会場の使用状況・準備体制について	確認 確認 確認 確認
27年9月30日	1. 秋季講演会の準備・運営担当について 2. 28年度秋季学術講演会の開催地について 3. 28年度年次学術講演会の日程について	確認 確認 確認
27年10月30日	1. 秋季講演会の運営状況 2. 年次学術講演会(5/19-20)の準備・特別講演について	確認 確認
28年3月3日	1. 年次学術講演会の概要 2. 年次学術講演会プログラム編成と司会・審査者の選 3. 年次学術講演会の特別セッションについて 4. 28年度秋季学術講演会の日程・準備について	確認 確認 確認 確認

⑤テストフィールド運営委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
27年6月19日	1. 今年度活動方針確認・情報交換について 2. UAV用テストフィールドの新設について	検討 討議
27年8月6日	1. UAVテストフィールドの視察報告 2. TF活用についての協議結果報告	報告・確認 報告・確認
27年12月25日	1. UAVテストフィールドの視察報告 2. 活動報告、H28年度計画策定、UAV精度検証について	報告・決定 討議

⑥表彰委員会

開催年月日	議事事項	会議の結果
28年3月1日	1. 28年度表彰について 2. 特賞・功労賞・学会賞・学会奨励賞の候補者について 特賞：建石隆太郎 功労賞：藤野千和子 学会賞：洲濱智幸 学会奨励賞：長谷川大輔 3. ISPRS 奨励賞の選考方法・スケジュールについて	選考 選考・推薦・決定 確認

⑦文献抄録委員会

開催月日	議事事項	会議の結果
27年6月3日 ～6月17日(E-mail)	学会誌 vol. 54 no. 3 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
27年8月3日 ～8月18日(E-mail)	学会誌 vol. 54 no. 4 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
27年10月1日 ～10月16日(E-mail)	学会誌 vol. 54 no. 5 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
27年11月30日 ～12月15日(E-mail)	学会誌 vol. 54 no. 6 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認
28年2月1日 ～2月15日(E-mail)	学会誌 vol. 55 no. 1 向け文献抄録本・論文の検討	検討・確認

(4) 許可、認可、承認、証明等に関する事項
特記事項なし

(5) 契約に関する事項

契約年月日	契約相手方	契約の概要
27年4月～28年3月	昭和情報プロセス (株)	学会誌の印刷 (年6回)

<追記>

(平成27年度事業報告の附属明細書について)

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない